

第54回 放送番組審議会議事録

- 1 開催年月日 2022年(令和 4年) 1月26日
- 2 開催場所 〒243-0111 神奈川県愛甲郡青川村宮ヶ瀬940番地の25
宮ヶ瀬レイクサイドエフエム放送機構株式会社 本社
- 3 委員出席 委員総数 5名 出席委員数 3名

4 議事(審議内容)

第1議案 「インターネット放送」について

ユーチューブ等、地方の情報を映像や音響により発信しているのを見聞し、中には、ラジオ放送をそのままインターネットでライブ放送を行っているところを見つけた。導入するための条件や問題点、考え方等を知りたい。

コロナ禍であることを除いた話として、と放送局長が前置きしたうえで。

地域の特性としては、平日は仕事、土曜日、日曜日及び休日は、荒天でなければ、首都圏からの登山者、宮ヶ瀬湖周辺への来訪者が多く、地域に暮らす人との交流を含む構成で、これを原則として放送番組を制作している。

これは、放送電波を直接受ける聴取者向けで、地域振興、地域静寂を中核とした放送となる。

しかし、地域に関係なく、地域の特性や、地域を興味として引き付けるためには、放送番組中に、ライブ性や、井戸端会議のような地域の細かい情報を、地元の人が自ら放送に出演し、伝える放送番組づくりをしていかねばならない。(補足として、好天時の地域ライブイベントは、放送で表現しにくい、スポーツ系が多い。)

これに加え、インターネット・ライブ放送を行う設備費用のほか、ランニングコストとして、運営費用、放送番組に関する制作費の追加、別途著作権料等々が必要となる。併せて、動画や画像などの配信を考える必要もあると感じている。

以上のことを踏まえ、今後、放送番組として、インターネットでの配信を行う場合、団体や法人、商・観光事業者、地元のみなさまの協力・支援のほか、音楽イベントを例にすると、単なる音楽イベントでなく、参加型であったり、挑戦型であったりと、最終的には、地域の定期的イベントになること。それが、集客となり、地域経済へとつながらないと意味をなさないと考えている。

第2議案 「放送法第6条第5号の報告」について

前回の審議会開催以降、訂正放送等に関し、報告する事項はなく、また、放送番組に関して申し出のあった苦情その他の意見は、ありませんでした。

- 5 審議機関の答申または意見に対してとった措置の内容及びその年月日
(答申又は意見の内容及びその年月日を併せて記載すること。)
- 6 審議機関の答申または意見の概要の公表
公表年月日 令和 3年 2月15日
- 7 その他参考事項
なし